

# 「胸部レントゲンにおける気胸腔の経時的変化に対する CXR-AID による観察研究」 について

加古川中央市民病院呼吸器外科では、現在、入院および外来通院患者さんのうち呼吸器外科で手術を行った患者さんを対象に下記の研究を実施しております。

この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

## 【研究概要及び利用目的】

近年、AIの技術を用いた画像診断が発達し診療の大きな一助となっています。呼吸器系では肺炎の検出や結節の検出だけでなく気胸の程度も検出できるようになっています。そのソフトウェアは2023年ごろより徐々に色々な病院へ導入されるようになったので、気胸の経過に関する報告はありません。また、肺切除後の気胸腔に関しては専門医であっても診断に苦慮することがあり、これに関してもAIによる解析の報告はありません。AIによる評価により、気胸腔が適切に評価できれば非専門医であっても診療の一助となり、患者に対する適切な治療計画の作成が可能となると考えられます。今回、当院で肺切除後や気胸によって発生した胸部レントゲン上の気胸腔が、画像解析ソフトCXR-AIDによって正確に認識できるかを検討します。

## 【研究期間】

この研究は、病院長承認日～2026年3月31日まで行う予定です。

## 【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

2023年3月1日～2026年1月31日までの期間に加古川中央市民病院呼吸器外科で肺の手術を受けられた患者さんの診療録より下記の情報を収集いたします。

- ①基本情報：年齢、性別、切除領域、喫煙歴、既往歴、呼吸機能、血液検査
- ②疾患情報：診断名、Stage、TMN分類、病理、標的病変、手術内容  
手術から2日目3日目、退院までの検査、初回外来時、初回以降の2回目の胸部レントゲン、CXR-AIDでのheap map領域  
血液検査（WBC、ANC、Hb、PLT、AST、ALT、Cr、BSなど）

## 【個人情報保護の方法】

研究実施に係る試料・情報を取扱う際は、個人情報とは無関係の番号を付して、研究対象者識別番号リストを作成して匿名化を行い、秘密保護に十分配慮します。

研究成果を報告する時も個人が識別されないように行います。この研究に参加していただいた患者さんの個人情報については、本研究に関わる全ての研究者が守秘義務を順守するように徹底いたします。個人情報を外部機関へ提供することはありません。患者さんの個人情報は研究責任者が責任をもって保管します。

## 【試料・情報等の保存・管理分担者】

加古川中央市民病院 呼吸器外科 三浦 賢仁

### **[データおよび試料提供による利益・不利益]**

利益：通常診療の情報を用いており、データをご提供頂いた患者さんの個人には特に利益になるようなことはありません。

不利益：診療録からのデータのみ利用するため特にありません。

### **[登録終了後のデータおよび試薬の取り扱いについて]**

本研究において取得したデータ等は、研究期間中は加古川中央市民病院において厳重に保管いたします。研究終了後も少なくとも本研究の終了報告日から5年を経過した日または本研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過したいずれか遅い日までの期間、当院内のデータベース内のみで管理し、プリントアウトや外部持ち出しは行いません。患者さん及びその家族等から研究参加辞退または同意撤回の申し出があった場合には、その患者さんに関するデータはすみやかに廃棄します。

### **[研究成果の公表について]**

研究成果は学術目的のための論文や学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定できる情報は公表いたしません。

### **[研究へのデータ使用の取りやめについて]**

いつでも可能です。患者さんのデータを用いたくない場合には、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。取りやめの申し出を受けた場合、それ以降には患者さんのデータを本研究に用いることはありません。しかし、同意を取り消された時点ですでに研究成果が論文などで公表されている場合は廃棄できません。

### **[問い合わせ窓口]**

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合や患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 呼吸器外科  
研究責任者名 三浦 賢仁  
連絡先：079-451-5500